



2月
FEBRUARY

保護者の皆様へ

日頃は公文の書写教室にご理解とご協力を賜り、御礼申し上げます。

この度、今までに一度もおきたことがない事がおき、皆様にこのような形でお知らせ方
お願い致します。

実は1月中旬に小3の女子生徒のダウンジャケットがなくなりました。来室して教室の一番後ろの机の上に学校のランドセルとジャケットを置いて学習した後、着て帰ろうとするとなくなっていたということです。ジャケットの色はグレイベージュだそうです。文化センターの方では、ゴミ箱の中やセンターの周囲には置かれていなかったことを確認しています。誰か生徒さんが自分のものと間違えて着て帰ったか、持って来ていた袋等に入ってしまったって持って帰ったのかとも思われ、もしご自宅に見慣れないそのようなジャケットがありましたら、お届けいただけたらと思います。

ご存知の通り、教室は前と後のドアは開けたままになっており、私も天野先生もずっとおりました。このところ、ピークの4:00~6:00ぐらいまでは、かなりの生徒さんで、私達指導者は前の方で生徒一人一人の学習に対応しており、目が行き届かなかったこともあり、まずそのことはお詫びしたいと思います。ですが、その様な多くの人の目のある中外部の者が入って来ることは、ほとんど体験の方のみで目立ち、記憶の中ではそのような人は入って来ておりません。とすると、内部の生徒さんと保護者の方のみの中で誠に不思議なおき、大変戸惑っています。もし故意に持っていかれたとすると、字を学ぶという場での残念な残念なおきたこととなります。どうかその様なことではなく、偶発的におきたことと考え、出てくるのではないかと期待しております。生徒さんの為にジャケットを用意されたお母様の気持ちを思うと申し訳ない気持ちでいっぱいです。

何卒皆様のご協力とご理解を宜しくお願い致します。

公文書写豊洲駅前教室指導者

田内千江美